

2018年度インターナショナル・バーテンダー呼称技能認定試験  
第45回全国バーテンダー技能競技大会 学科部門  
第15回全国フレア・バーテンダー技能競技大会 学科部門  
衛生参考問題（15問）

監修：群馬大学 健康支援総合センター 竹内一夫教授

下記の問題の（ ）に○か×で答えてください。

1. (○) 健康増進法により「学校、病院、飲食店等、その他多数の人が利用する施設の管理者は、これを利用する者について受動喫煙を防止するために必要な措置を講じるように努めなければならない」と定められている。  
→ 正しい。上記場所では全面禁煙が原則であるが、困難である場合には、喫煙場所を施設の出入口から極力離すなど、必要な措置を講ずるよう求められている。
2. (×) 食品衛生法は、不衛生であったり有毒であったりする食品や添加物について使用や販売を禁じているが、異物混入については対象外である。  
→ 異物混入についても対象としている。
3. (×) 腸炎ビブリオ菌に対して、食肉は中心部までよく加熱することや焼肉等では生肉用トングを用意し喫食用の箸と混用しない、などといった注意が必要である。  
→ これは、「腸管出血性大腸菌 O157」についての説明である。1～10日間の潜伏期間で、初期の感冒様症状のあと、激しい腹痛と大量の新鮮血を伴う血便を生ずる。重症では溶血性尿毒症症候群（HUS）を併発し、意識障害に至り死亡することもある。
4. (○) 感染型細菌性食中毒の治療法としては、点滴などで下痢やおう吐で失われた水分や電解質を補うほか、多くの場合、抗生物質を使用する。  
→ 正しい。なお、「毒素型」細菌性食中毒では、当の病原体を退治しても、毒素そのものが残っていると改善しない場合があるので、抗生物質は必ずしも有効ではない。
5. (×) ノロウイルスによる食中毒は、貝類（カキ、しじみなど）でよく起こるが、アルコール消毒が極めて有効である。  
→ 少量のウイルスでも発症し、アルコールや逆性石けんはあまり効果がない。調理器具を介しての感染も多いので、十分に洗浄した後、次亜塩素酸ナトリウムで浸すように拭くか、あるいは熱湯で1分以上の加熱をして消毒する。調理従事者はカキの生食を避けるとともに下痢や発熱等の症状のある時には調理に従事しない。

6. (○) 細菌を死滅させる殺菌・消毒の方法として、食品を十分加熱すること、調理用具を煮沸し又は次亜塩素酸ナトリウム溶液につけること、手指を逆性石ケンで洗うこと等がある。  
→ 正しい。
7. (○) WHO（世界保健機構）は、食品衛生について「生育、生産あるいは製造時から最終的に人に摂取されるまでのすべての段階において、食品の安全性、健全性、完全性を確保するために必要なあらゆる手段」と定義している。  
→ 正しい。
8. (×) サルモネラ菌は、人や動物の腸管や土壌、下水に広く生息し、酸素のないところで増殖する菌で、芽胞を作るため加熱に強く、煮込み料理で起こりやすい。  
→ これは、「ウェルシュ菌」の説明である。
9. (×) 最近、生鮮ヒラメの刺身を喫食することにより、カンピロバクター菌による食中毒が発生している。冷凍 (-20℃ 24 時間程度) することにより発症を防ぐことができる。  
→ これは「クドア属の寄生虫」による食中毒の説明である。
10. (○) 食中毒予防には、汚染防止（細菌をつけない）、増殖防止（細菌を増やさない）、殺菌（細菌を殺す）の3原則がある。  
→ 正しい。
11. (×) SARS はコロナウイルスによる感染症で、平成 27 年に韓国で流行があり、死者 33 名を含む 186 名の患者が報告されている。  
→ この説明は「中東呼吸器症候群 (MERS)」のもの。どちらも根治療法がなく、死亡率の高い疾患で、現在のところ一般的な感染予防手段しかない。
12. (×) H5N1、H7N9 鳥インフルエンザは 4 類感染症に、それ以外の鳥インフルエンザは 2 類感染症に指定されている。  
→ 感染症法分類の数字が逆。感染症法による「○類」という分類は、その数字が少ないほど、人類にとって凶悪で危険なため、 厳重な対策が必要であることを意味している。
13. (○) 野生のシカ、イノシシなどの生食や加熱不足により、E 型肝炎が発生することがあるので、注意が必要である。  
→ 正しい。
14. (○) デング熱は、ヒトスジシマカなどにより媒介され、急激な発熱で発症し、発疹、頭痛などの症状が見られる。日本でも 2014 年に患者約 160 名が報告されている。  
→ 正しい。
15. (○) 生活習慣病は、従来「成人病」と呼ばれていたが、発症、進行に個人の「生活習慣要因」が深く関与していることがわかったことから、厚生労働省は平成 8 年（1996 年）から呼称を変更した  
→ 正しい。